

就学援助の申請はお早めに！

- ①平成17年1月2日以降生まれの子どもの数
- ②認定基準額（市民税所得割額世帯合計）
- ③認定基準額世帯年収の目安



①	②	③	
1～2人	8万400円	370万円	*コロナで収入減の方もご相談下さい。
3人	10万1,700円	415万円	
4人	12万3,000円	460万円	
5人	14万4,300円	505万円	(4F 教育委員会)

2021年12月議会報告

上で対処を必要とします。

安心安全な生活環境の整備（アスベスト対策）
アスベストは「キラーダスト」とも言われる極めて強力な発がん物質で、国が全面禁止した平成18年以前の建築物の解体が2020年から40年にピークを迎えることもあり、被害防止は国民的課題です。春日市の小中学校を含む112の公共施設中3分の2以上が調査をした

アスベスト情報・市民に周知を！
少量でも重篤な健康被害

**こんにちは
よしい恭子です**

春日民報 NO.27
日本共産党
春日市議
よしい恭子
下白水北5-18
☎574-2076



《吉居の一般質問》
問 大規模改修や解体時の事前調査、工事中の児童生徒や教職員、近隣住民への安全対策は。



答 平成17・20年度に小中学校を含む公共施設の吹きつけアスベスト使用の有無を調査し除去処理が完了。施設の改修解体工事は国の除去マニュアルに沿って適切に処理している。

問 市内各所の住宅建て替えのための解体時、防じんマスクや近隣への説明などないのが現状。アスベストについて市民に正しい知識周知の広報は。

答 ウェブサイトで県の相談窓口を紹介。県からの周知の依頼等により適宜市民への広報等に組み込む。

「市民の健康被害防止に對する、より積極的な姿勢が求められま。」

12月議会で審査された主な議案

- 59号 春日市教育委員会委員の任命
- 60号 国民健康保険条例の一部改正
- 61号 重度障害者医療費の支給に関する条例一部改正
- 62号 一般会計補正予算(第12号)
- 63・64・65号 国保・後期高齢・介護補正予算について
- 66号 下水道事業会計補正予算(第2号)(追加議案)67号補正予算(第13号)・12月17日提出*子育て世帯臨時特別給付金5万円の追加支給・10万円一括支給(詳細はウラへ)

生理の貧困等への対策は
令和3年版・男女共同参画白書によると、令和2年4月の就業者数は、その前月と比べ男性33万人、女性70万人減少と女性の失業者が特に多くシングルマザーの完全失業率も増加。

コロナ禍で女性の貧困問題が深刻化し、必要な生活用品を十分に入手できない「生理の貧困」が顕在化。個人差もあり寝込むほどの痛みや倦怠感で学校や仕事を休まざるを得ない事もあり、収入減にもつながっています。経済産業省の2019年の調査では、生理の随伴症状での欠勤、労働量や質の低下等労働損失は年間4911億円と試算されています。

問 ①小中学校の保健室、トイレへのナプキンの配備は②市内公共施設への

12月議会に提出された意見書(案)

- ① 沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を採取しないこと等を求める意見書(吉居提出・全会一致で採択)
- ② 中華人民共和国による人権侵害問題に対して強い対応を求める意見書(川崎議員提出・全会一致で採択)
- ③ 核兵器禁止条約締約国会議へのオブザーバー参加を求める意見書(藤井議員提出・全会一致で採択)

配備は。③災害備蓄品の生理用品数と更新頻度は。**答教育委員会**・生理用品は保健室に配備。小中学校のトイレに常備すると、自分で用意する習慣が身につくにくく社会生活において困ることになる。教育の場である学校で自分で用意する事を伝えていく必要がありトイレへの配備の考えはない。

健康推進部・防災備蓄品(ナプキン)の更新は5年毎としていたが、メーカーの使用推奨期限(3年)をふまえ、学校等への配布等、活用方法を検討する。

市民部・公共施設への配備については、他団体の様子を見ながらその必要性について研究していく。

*世界の国々はもとより全国の自治体で、生理用品のトイレへの配備が進んでいます。学校では保健室に貫いて行くのに気が引け、落ち着いて学習できないなど不利益を被る女子がいない状況をつくる必要があります。また、生理用品を各トイレに常備することは、清潔を保ち不妊症の要因を防ぐ意味では少子化対策、ジェンダー平等・子育て支援にもなります。自尊心や自己肯定感を育み、命の大切さ、他者への思いやりや人権意識を身につけるなど、教育上必要な取組でもあります。生命誕生に関わる重要な事なのに、女性に生まれたというだけで、幼い頃から自己責任とされ、タブー視される事を、今一度、男女に関わらず考えてみる必要があるのではないのでしょうか。



**参院・福岡選挙区予定候補に
まじまじ省三氏**
*日本共産党福岡県委員会が発表しました

日本共産党・お知らせコーナー

プロフィール

北九州在住58歳 元衆議院議員
2007年～2011年 福岡県議
2011年～県副委員長・書記長
2014年～衆議院議員1期:経済産業委員会、科学技術イノベーション特別委員会所属
*妻・子の3人家族、趣味は旅行



子育て世帯・臨時特別給付金

(受付期間) 令和4年3月16日(水)まで
*対象は、児童手当受給者(申請不用)と平成15年4月2日～18年4月1日までに生まれた子。扶養親族の所得限度額あり。
詳しくは ← 申請書は市役所子ども未来課へ(提出は郵送OK)



無料法律・生活相談会のお知らせ

と き 1月26日(水)19時～20時半受付
2月24日(木) 同上
*原則第4水曜日、休日の場合翌日。
ところ 下白水北公民館・1階
・法律関係:伊黒弁護士(かすが法律事務所)
・行政・生活相談:吉居(春日市議)
*秘密厳守、気軽にご相談ください。
連絡は、 **09083906222**

*日本共産党筑紫朝倉地区委員会の見解を紹介します